

# “協働”で進めるまちづくり

さて、前ページでも説明してきました5つの目標は、これからの市政運営の基本となる柱ですが、さらにこれらの目標達成のために、市民と行政がそれぞれの立場を尊重し、役割と責任を再認識しながら、協力して活動する協働の姿勢が重要です。

市民と行政が、ともに意識の改革を図りながら、市民の皆さんには「自分たちのできることは、自分たちで解決をする」ことを基本に、地域社会を担う取り組みを進めていただき、行政は、このような市民の自主的な社会参画への支援をし、行政が担うべき施策に効率的・効果的に取り組んでいきます。

総合計画基本構想の中で位置づけている協働の目標は次のとおりです。

## 協働の目標

### 市民と行政の協働により、

### まちの成長を高める

………

まちの主役である市民が、まちや地域の課題を自ら考え、助け合い、知恵を出し合いながら、生活の安心や元氣、コミュニティを育てていく活動を展開します。

行政は、市民への積極的な情報公開と市民意向の把握を図りつつ、施策評価の仕組みづくり、事務事業の見直し、公共施設の統廃合、広域行政の連携強化、民間活力の導入促進を図るなど、効率的・効果的な行政運営を進めます。また、市民活動への支援や心のかような行政サービスの提供体制の強化を図ります。

## パブリック・コメントの結果公表中

「たくさんのご意見  
ありがとうございました」

総合計画基本構想は、広く市民の皆さんのご意見をお聞きするため6月15日からの一か月間、パブリック・コメント制度による意見募集を行いました。

結果、13名の市民の方から70件のご意見をいただきました。

いただいたご意見によって、基本構想(案)を一部修正しました。また基本計画に関するご意見については、今後の策定の中で検討していきます。

意見の概要とそれに対する市の考え方を市のホームページと各支所地域振興課(水口支所除く)で公表しています。

## 来春3月に基本計画策定

● ● ●

今後、総合計画基本構想をもとに、構想を具現化するための基本計画を来春3月に策定します。

基本計画は、5つのまちづくりの目標と協働目標を実現するための具体的な施策の方向や重点的に取り組む施策についてまとめたものとなります。



▲今後のまちづくりに向けて意見交換(市民と行政の「協働セミナー」)

問い合わせ 企画政策課  
☎ 65-0670  
FAX 63-4554